

校長挨拶（校長 小倉 裕史）

今年度が始まって1週間になりますが、1年生の皆さんは小野高校に少しは慣れましたでしょうか。

今日は、全校生での新入生歓迎遠足です。

さて、今日は、りんごを例に話をします。

りんごが2つありました。1つを誰かにあげると、何個残りますか？ 誰でも計算して1つになるとわかります。

しかし、りんごが2つあって、1つを困っている人などなどに人に施せば、3つになるのです。これは「自利利他」と言われます。自分の利益は他人の利益になる。他人の幸せや他人の利益の為に行動すれば、自らの幸せや自らの利益になるという意味です。

勉強がわからずに困っている人に教えてあげても、自分の知識が減ったりしません。理解がさらに深まります。部活動で上手になりたいと下手でも頑張っている人に、どうやったら上手になるかというコツや練習方法などを教えれば、自らも上達します。

教えてもらった人が、感謝の気持ちを持ってもらえれば幸せですし、また他の人に教えていけばみんなが理解できるので素晴らしいことです。

今日は、3年、1年、2年の集団での移動で、歓迎行事は縦割りクラスで、3年生の指導によって実施します。先輩の2、3年生は、新入生の1年生を盛り上げて、一杯教えてあげてください。

ボランティア精神も同じですが、人のためにすることは時間と労力の無駄ではありません。やってみてこそ、知らされることや、自分に返ってくるものがたくさんありますので、2つのりんごが、3つどころか4つにも5つにも増えますから。

同じ小野高校に来た素晴らしいご縁を大切に、お願いします。

私も、皆さんの楽しい様子をカメラに撮りたいと思いますので、カメラを向けたら逃げずに、笑顔をよろしくお願いします。